

## 西脇病院の沿革

昭和26年 3月	国民健康保険直営診療施設町立西脇病院として開設 内科、外科、産婦人科、放射線科、歯科 47床
昭和27年 4月	市制施行に伴い西脇市立西脇病院に改称 伝染病棟併設30床増設
昭和29年 1月	小児科開設
昭和29年 3月	耳鼻いんこう科開設
昭和30年11月	一般病棟増設 一般121床、結核46床、伝染病30床
昭和35年 4月	整形外科開設
昭和44年 7月	泌尿器科開設
昭和45年10月	全面改築 一般177床、結核23床、伝染病30床
昭和50年10月	皮膚科開設
昭和51年 6月	脳神経外科開設
昭和57年 1月	神経科開設
昭和58年 6月	病院増改築 一般320床
平成元年 4月	精神科開設
平成2年10月	増改築工事
平成5年 6月	市立西脇病院整備構想検討懇話会
平成6年 9月	西脇市立西脇病院整備検討委員会
平成13年 1月	市立西脇病院整備基本構想・基本計画策定
平成14年 7月	基本設計作成
平成15年 2月	実施設計作成
平成16年 3月	市立西脇病院改築工事（建築、電気、機械）請負契約締結
平成16年 4月	市立西脇病院改築工事監理委託契約締結
平成16年 5月	起工式
平成16年 6月	工事着手
平成18年 1月	第1期工事完成（RI、血液浄化センター、医局、事務管理）
平成19年11月	第2期工事完成（入院棟、救急、手術部、薬剤部、リハビリテーション、栄養部、人間ドッグ等）
平成21年 3月	第3期工事完成（外来棟、中央処置、検査、玄関、受付等）
平成21年11月	第4期工事完成（外構工事）

## 設計方針

### 患者本位の医療サービスのために

- ・患者様や家族にとってわかりやすく使いやすくあること
- ・病室や入院棟の居住性を高め、明るく静かな医療環境とすること

### 高度医療を永続的に支えるために

- ・変化する医療環境や進歩する医療技術に、柔軟に追従できること
- ・部屋間の密接な連携を可能とする明快な平面計画とすること

### 使いやすく働きやすい病院であるために

- ・効率的運営のため、人物、情報の流れを円滑にすること
- ・見通しがよく看護のしやすい施設とすること

### 安全な病院であるために

- ・災害拠点病院として、災害時にも医療機能を維持し続けること
- ・適切な空調や材料の選択により院内感染に配慮すること



屋上庭園